

平成22年11月5日

淡路市長 門 康 彦 様

淡路市行政改革等審議会
会 長 江 川 隆 子



淡路市の行財政改革について（提言）

平成22年度の行財政改革の推進状況について、行政改革推進本部から状況報告を求め、審議会として内容をまとめたので、淡路市行政改革等審議会条例第2条第3号に基づき、下記のとおり提言します。

記

市制発足5年の成果である21年度決算において、「実質公債費比率」が23.2%、「将来負担比率」が286.5%と、共に早期健全化基準の数値をクリアしたと報告を受けました。合併6年目を迎えた淡路市には、大きく2つの課題があると考えます。1つは、合併特例債が使用可能な、残り5年間で、何をやるべきか。2つ目は、地方交付税の市一本算定により、約20億円の交付税が削減される、平成28年度以降も、持続可能な行政運営を行うためには、どうするべきか。この2つの課題に対応するためには、歳出の削減はもとより、市の歳入増加対策が最重要と考えます。今年度の審議会では、この歳入増加の協議に、多くの時間を費やし、この視点に立って、これからの市行政に対し、次のとおり提言します。

1 市としての目標（ビジョン）について

昨今の景気低迷に加え、人口減により、淡路市の主産業である第1次産業は疲弊している。問題点は、後継者不足、猪豚対策、水産資源の減少等が挙げられる。これらの問題を打開するためには、産・官・学、一体となった行動が必要である。そのため、市として、この事業に力を入れる、この分野の目標はこうだという指針・ビジョンを構築し、明るく、前向きな施策を展開して頂きたい。

2 企業誘致の推進について

企業立地に関する市の基本計画（20年3月）策定後の実績として、新設3社、拡張4社と報告がありました。企業誘致は、雇用の場の創出、人口増加につながる、最も重要な施策である。引き続き、明石海峡大橋の無料化を押し進めるとともに、魅力ある、思いきった優遇措置を講じるなど、積極的な推進をお願いしたい。基本計画の目標では、平成24年度末までの企業立地件数を、15件と定めていることから、目標が達成できるよう、企業への呼びかけを、継続的に行って頂きたい。

3 観光資源の活用について

淡路市には、他市にはない観光資源が豊富にあり、特に、自然財産である、海、夕日を活かす事業の展開は、島外者には魅力的と考える。地形的な魅力を活かすためには、淡路島1周の自転車道整備が重要と考える。公共交通で来られた観光客に対して、インターチェンジ周辺の機能整備及び、住民の活用も含めた、交通アクセスの充実も図って頂きたい。施設では、伊弉諾神宮、五斗長垣内遺跡、松帆の浦御台場、岩屋の絵島等、歴史的価値のあるものが多く、これらをうまく結び付け、歴史街道等を構築する必要がある。また、それらさまざまな淡路市の魅力を、ホームページ等を活用し、更なる情報発信を行うことにより、観光客の誘致に努めて頂きたい。

4 公共施設等の活用について

行財政改革により、施設の統廃合が進められているが、小学校等の空き施設を、企業誘致等もっと積極的に活用して頂きたい。また、既存施設（特にプール、図書館）を産・官・学で連携を図り、有効活用することにより、健康・福祉・教育の向上に努めて頂きたい。

5 市税・使用料・保険料・貸付事業の滞納整理の徹底について

財政の根幹をなす、市税等の滞納整理については、負担の公平性の観点からも、厳正に対応することが必要である。21年度決算の収納率においても、依然として、県下平均を大きく下回っている状況である。市はこの状況を真摯に受け止め、債権回収対策の強化に努めて頂きたい。

6 職員の意識改革について

職員の方には、全員が営業マンの気持ちで、積極的に淡路市をピーアールして頂きたい。行政側から、個人的、組織的にうまく情報発信することで、市に多数ある、空き施設、遊休地、宅地造成地等の活用に繋げて頂きたい。また、地域協働の観点から、行政の手の届かないところを埋める取組みとして、ボランティア活動がある。市職員の積極的な参加により、一層の推進をお願いしたい。市の喫緊の課題に対しては、全職員が情報を共有し、地域での会合等に積極的に参加し、市民も含め、市全体での情報共有を、実現して頂きたい。

★ 淡路市行政改革等審議会 記録

○ 第1回 審議会開催

平成22年6月7日（月） 【場所】 防災あんしんセンター

協議事項

- (1) 「淡路市の行財政改革についての提言」に対する取り組みについて
- (2) 淡路市第2次行政改革大綱について

○ 第2回 審議会開催

平成22年9月13日（月） 【場所】 防災あんしんセンター

協議事項

- (1) 平成22年度の提言に向けて

○ 第3回 審議会開催

平成22年11月5日（金） 【場所】 淡路市役所2F 第3会議室

協議事項

- (1) 淡路市行政改革の提言書の検討について

○ 淡路市の行財政改革について（市長へ提言）

平成22年11月5日（金） 【場所】 淡路市役所2F 第3会議室

淡路市行政改革等審議会 委員名簿

| | | | |
|-------|-----|-----|-----|
| 会 長 | 江 川 | 隆 子 | 津 名 |
| 副 会 長 | 瀧 谷 | 勝 三 | 一 宮 |
| 委 員 | 西 | 美 里 | 津 名 |
| 委 員 | 大 竹 | 和 夫 | 津 名 |
| 委 員 | 東 根 | 孝 嘉 | 岩 屋 |
| 委 員 | 織 田 | 崇 志 | 北 淡 |
| 委 員 | 片 岡 | 伸 介 | 北 淡 |
| 委 員 | 大 杖 | 康 之 | 一 宮 |
| 委 員 | 上 村 | 和 子 | 東 浦 |
| 委 員 | 岡 田 | 久 | 東 浦 |